

(様式第4号)

くまもとCひと・まち・いきもんネットワーク活動報告書(2025年度)

2026年4月15日

ふりがな		にほんやちょうのかいくまもとけんしぶ		登録番号	第17号
団体名		日本野鳥の会熊本県支部			
代表者	職名	支部長		団体等の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 行政機関 <input type="checkbox"/> その他 ()
	ふりがな	たなかただし			
	氏名	田中忠			
内容		◆探鳥会開催 ①熊本港探鳥会、1月2日、熊本港、会員13人、一般16人、熊本港の西側地区で、越冬中のカモ類、ヘラサギ類などの水鳥を観察。 ②立田山定例探鳥会、1月5日、立田山、会員14人、一般8人立田山五校の森から山頂を往復するコースで、冬鳥を観察。 ③石神山探鳥会、1月12日、石神山、会員8人石神山山頂を往復するコースで冬鳥を観察 ④下江津湖探鳥会、1月19日、下江津湖、会員14人、一般6人広木地区公園に集合し、動植物園までの湖岸で探鳥。冬鳥を観察。 ⑤立田山定例探鳥会、2月2日、立田山、会員17名、一般14名立田山五校の森から山頂を往復するコースで、冬鳥を観察。 ⑥下江津湖探鳥会、2月23日、下江津湖、会員22人、一般13人広木地区公園に集合し、動植物園までの湖岸で探鳥。冬鳥を観察。 ⑦立田山定例探鳥会、3月2日、立田山、会員7名、一般6名立田山五校の森から山頂を往復するコースで、冬鳥を観察。 ⑧石神山探鳥会、3月23日、石神山、会員12人、一般4人石神山山頂を往復するコースで冬鳥を観察 ⑨立田山お花見探鳥会、3月30日、立田山、会員11名、一般5名立田山五校の森付近で桜を鑑賞しながら、小鳥類を観察 ⑩立田山定例探鳥会、4月6日、立田山、会員16名、一般17名立田山五校の森から山頂を往復するコースで、冬鳥と留鳥を観察。 ⑪白川河口探鳥会、4月29日、沖新町、会員20人、一般5人、沖新町の干潟に集まる、春の渡り途中のシギ・チドリ類を観察 ⑫立田山定例探鳥会、5月4日、立田山、会員20名、一般12名立田山五校の森から山頂を往復するコースで、夏鳥と留鳥を観察。 ⑬立田山定例探鳥会、6月1日、立田山、会員16名、一般4名立田山五校の森から山頂を往復するコースで、夏鳥と留鳥を観察。 ⑭アオバズク探鳥会、6月29日、熊本市内、会員12名、一般6名熊本市内で数ヶ所のアオバズク繁殖地を回り、営巣状況を観察 ⑮立田山定例探鳥会、7月6日、立田山、会員13名、一般8名立田山五校の森から山頂を往復するコースで、夏鳥と留鳥を観察。 ⑯立田山定例探鳥会、8月3日、立田山、会員10名、一般3名立田山五校の森から山頂を往復するコースで、夏鳥と留鳥を観察。 ⑰立田山定例探鳥会、9月7日、立田山、会員15名、一般10名立田山五校の森から山頂を往復するコースで、留鳥を観察。 ⑱白川河口探鳥会、9月21日、沖新町、会員17人沖新町の干潟に集まる、秋の渡り途中のシギ・チドリ類を観察 ⑲立田山定例探鳥会、10月5日、立田山、会員14名、一般7名立田山五校の森から山頂を往復するコースで、留鳥と旅鳥を観察。 ⑳金峰山探鳥会、10月19日、立田山、会員11名、一般1名金峰山の車道を歩きながら山頂を往復し、留鳥と旅鳥を観察。 ㉑立田山定例探鳥会、11月2日、立田山、会員11名、一般3名立田山五校の森から山頂を往復するコースで、留鳥と冬鳥を観察。			

内容等)

- ⑲上江津湖探鳥会、11月16日、上江津湖、会員23人、一般25人
神水駐車場から湖岸の道を歩いて水鳥を観察。花博共催探鳥会。
- ⑳立田山定例探鳥会、12月7日、立田山、会員20名、一般9名
立田山五校の森から山頂を往復するコースで、留鳥と冬鳥を観察。
- ㉑熊本港探鳥会、12月21日、熊本港、会員16人、一般11人
熊本港の西側地区で、越冬中のカモ類、ヘラサギ類などの水鳥を観察。
- ㉒上江津湖探鳥会、12月28日、上江津湖、会員16人、一般14人
神水駐車場から湖岸の道を歩いて水鳥を観察。

◆勉強会

- ①室内例会、7月27日、中央公民館会議室、会員13人
立田山に生息するフクロウについて、過去の観察記録をもとに生態を学んだ

◆写真展

- ①2025年度巡回写真展、6月7～13日、サクラマチクマモト3Fギャラリー
「水辺に生きる宝石たち」をテーマに会員が撮影した写真32点を展示

◆調査関係

- ①モニタリング1000調査、春季・秋季、白川河口
シギ・チドリ類の数を種類を調査
- ②アオバズク繁殖調査、5～7月、熊本市内、会員5人
熊本市内で繁殖するアオバズクを調査、9ヶ所で渡来確認、巣立ち9羽
- ③ツバメのネグラ入り調査、7月、坪井川遊水地
坪井川遊水地でネグラ入りするツバメを調査。
- ④ガン・カモ類の羽数調査、1～3月、上江津湖・下江津湖、3人
江津湖で越冬するガンカモ類、ヘラサギ類などの冬鳥を羽数を調査
- ⑤クロツラヘラサギー斉調査、1月19日、江津湖・白川河口、3人
全国一斉調査の一環、熊本県内では20ヶ所で調査
- ⑥ミヤマガラス羽数調査、1月・12月、花畑公園周辺、8人
花畑公園周辺にネグラを形成しているミヤマガラスの羽数を調査。
- ⑦コムクドリ調査、9月、神水交差点・桜木、2人
秋の渡りで熊本市内に立寄るコムクドリの羽数を調査。
- ⑧ササゴイの繁殖調査、5～8月、東警察署前・流通団地、2人
熊本市内で繁殖するササゴイの調査。
- ⑨コアジサシの繁殖調査、5～7月、海路口町、3人
海路口町で営巣したコアジサシの巣の保全と観察を実施。

・記入欄が足りない場合、この用紙をコピーして記入してください。
・活動報告書の記載事項を満たす内容であれば、別様式でも活動報告書とみなすことができます。